



2020/2/4 厚生館保育園

2月4日は立春です。立春には「春」という文字が使われているので、暖かい春を想像しがちですが、この日の前日にあたる「節分」は一般的に「寒さのピーク」とされています。まだまだ寒い毎日ですが、暖かくなり始めるという節目としての立春。新年度には少し早いですが、新たな目標を決める、よい節目なのかもしれませんね。

1月に入り、インフルエンザB型が猛威を振るいました・・・

うさぎ組：2名 たんぼぼ組：4名 もも組：5名 はと組：13名

はと組においては、半数以上のお子さんがインフルエンザに感染しました。今年度は、例年より早くインフルエンザが出はじめ、1月の時点でB型に……。流行し始めてから全園児の34%のお子さんが感染をしました。

まだまだ2月、完全に収束はしていません。テレビやネット、新聞のニュースでは新型コロナウイルスの肺炎が騒がれてはいますが、ウイルスの予防対策はみな同じです。手洗い・うがい・咳エチケット、その他にはこまめに水分を摂り、人混みは避け、室内では換気と加湿、生活リズムを整え、バランスの取れた食事と休養です。以上のことを守りながら予防に努めましょう！！

知っていますか？

子どもの冬のスキンケア



きれい＝乾燥していない？

子どもの肌 VS 大人の肌



皮膚の表面にあり、バリア機能や保湿機能を備えている「角質層」。この層の厚さが、子どもは大人の1/2～1/3しかないと言われています。薄い分だけ不安定で、水分も出て行きやすいのです。

乾燥してかゆくなると、子どもはかきむしって角質層を破壊し、余計に乾燥したり、とびひなどの新たなトラブルの原因に…という悪循環に陥ってしまいます。そうなる前に、かゆくならないようにしてあげるのが大切。

汚れは擦らないと落ちない??

しっかり落とす VS 優しく落とす

お風呂で洗う時はごしごし擦らず、石けんをしっかり泡立て、手で優しく洗ってあげてください。十分きれいになります。

風呂上がりには、柔らかく清潔なタオルで肌を押さえるようにして水分を吸い取ります。



お風呂上がり、どちらが優先?

すぐさま保湿 VS しっかり乾かす

お風呂から上がったならなるべく早く、水分が完全に乾く前にクリームなどで潤いに蓋をして、保湿を。5分以内の保湿が効果的。



☆多溶連菌感染症のワンポイント!!

高熱に注意!

よう れん きん かん せん しょう 溶連菌感染症

突然高熱の出る、非常に感染力の強い病気です。下記の症状が見られたら、早めに受診しましょう。

症状

- 突然高熱が出て、のどがはれて痛みが出る
- 全身に発しんが出る
- 舌にイチゴ状の赤いぶつぶつが出る
- おう吐、頭痛が起こる



よう れん きん かん せん しょう

溶連菌感染症は 治った後も検査を受けて

溶連菌感染症は、突然の高熱、のどの真っ赤なはれ、かゆみのある発しんが全身に広がるなどの症状が出ます。抗菌薬を飲めば治りますが、大切なのは、症状が治まった10日~2週間後に1回、さらに1か月後に1回、尿検査を受けること。「急性糸球体腎炎」などの合併症を起こしていないか確認するためです。忘れずに受診しましょう。



2月保健行事

6日(木) 身体測定 (2~5才児)

7日(金) 身体測定 (0,1才児)

14日(金) 地域ベビーマッサージ・育児相談

17日(月) 地域・0才児健診

21日(金) 地域ベビーマッサージ・育児相談

28日(金) 地域ベビーマッサージ・育児相談